

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392400186
事業所名	グループホームRU・RU・RU

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	自治会に加入し回覧板のお届けや近くの商店での買い物等、近所付き合いを日常的に行っている。利用者が水やり等で一生懸命育てた花のプランターを保育園、小学校、JA等へ寄付する活動を行っている。年4回実施される地域の一斉清掃に参加し皆さんと顔なじみになり交流を深めている。地域の音楽祭の参加や利用者が作った写真立て、植木鉢等、ひとはこ市に出店し交流を図っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議はコロナが終息に向かっていたが安全を考え今年度も利用者職員との隔月開催(年6回)となった。運営状況等、記載の議事録を半田市役所、地域包括支援センター、民生委員、区長、利用者家族へ送付し意見、要望等をお願いした。そこでの出された意見、要望等は多くはないが職員会議等で検討しサービス向上に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	半田市役所に運営推進会議報告、認定更新、提出書類等を届ける機会に意見、アドバイスを受け、また電話での質問にも対応できる体制を整えている。地域包括支援センターからは、ボランティアの発表の場として受入要請があり協力している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	毎月発行の「RU・RU・RU通信」で行事、日常生活の様子等を写真で伝え家族等に喜ばれている。コロナ禍前は家族交流会が2ヶ月に1回開催され出席も約30人と参加者も多く活発な意見交換が行われた。コロナも落ち着き家族交流会再開が検討されている。利用者家族等の苦情、要望等は面会時、電話また、意見箱設置等が有りいつでも申し出できる体制になっている。面会が多く家族等との関係が良好なホームである。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価						○	○	○	○	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○	◎							

備考欄

今年度は運営推進会議が年6回書面での開催であったが、次年度はコロナも落ち着き通常開催に移行できるように検討中である。